



## 四柱推命による性情・対応方法診断

松井選手事例 1974/06/12

### 性情

#### ・甲 プライド型

本質が大樹の人は、天に向かう大樹の如く人よりもプライドが高く、人よりも勝っていることが快感と感じる性格です。そして、正直で曲がったことが嫌いです。逆に言えば、智謀知略といったことが要求される職種は性格的にあいません。規則や規律を重んじるので、会社などでは堅苦しさを同僚に与えることもあります。つまり、この人がいるだけでなんとなく堅苦しく冷たい感じがするものですから、ルールがないベンチャー企業などにはあいません。短所は、少々横柄で人に命令するのが得意で、気が短く、実力もないのに虚栄をはることです。プロ野球の松井秀樹選手、政治家では中曽根元総理がこのプライド型の代表例です。

### やる気の出させ方

#### ・甲 プライド型

この人は、プライドが人よりも高いので頭を押さえつけられるのを何より嫌います。ですから上司や社長は権威をかさにして命令調で叱ったりしてはいけません。経営者であれば、銀行マンなどに頭を下げることを何より嫌うものです。頭下げると位なら倒産を選ぶと豪語した経営者もいる位です。権威をかさに叱ると、かえって反発と憎しみしか湧いてきませんので人前で叱るのはタブーです。プライドの高さを利用して、社会的権威のある先生に弟子入りさせるとか、権威のあるセミナーに参加させるのも良いでしょう。エリート意識を持たせることも重要です。早めに部下を持たせてあげて、命令ができるような環境を作ってあげると喜んで仕事します。「君しかできないから」といっておだてると気合を入れて仕事をやってくれます。

### タブー

#### ・甲 プライド型

昔ながらの仁義を大事にする人ですから、仁義やルールを無視するような誘いは、例えどんなに面白い話であっても乗ってこないものです。むしろ、そういった話をすると、怒りの感情を誘発するだけです。組織の中での協調性・支配欲が強いので、自分の意見に反対する人には、理由もなく腹が立つタイプです。従って、頭ごなしに、指示したり命令することはタブーです。権威主義者で自分を慕う人だけかわいられますので、この人が気に入っている上司や部下を非難することもタブーです。

### 精神的弱点

#### ・甲 プライド型

人から命令されるのが何よりも嫌い。自分の実力があっても、なくても、とにかく命令されると「怒り」に似た感情が湧いてきます。ですから、実力のある部下から鋭い指摘をされるのも嫌いで、怒りを感じます。人にへりくだって、教を請う精神が足りません。自分より年下や役職の低い人間に対しても、丁寧な言葉使いをして、相手の意見を良く聞くことです。